

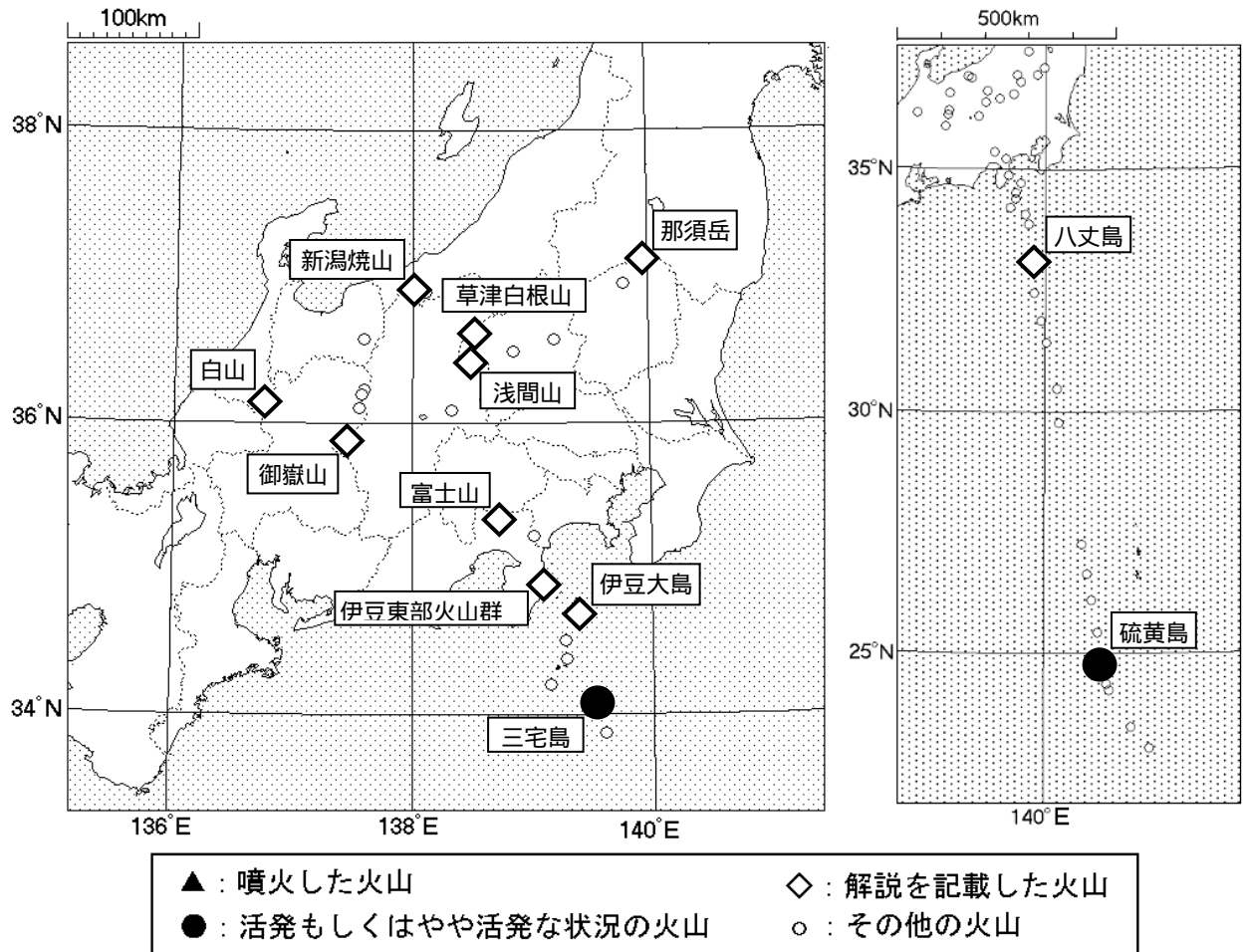
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動解説資料（平成 19 年 8 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

平成 19 年 8 月の活動概況

三宅島、硫黄島では、火山活動のやや活発な状況が続いています。

関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の活火山



この解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 19 年 9 月分）は平成 19 年 10 月 9 日に公表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省利根川水系砂防事務所、国土交通省金沢河川国道事務所、国土地理院、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、東京工業大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、長野県、岐阜県、新潟県及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

各火山の活動概況

那須岳　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

草津白根山　〔 静穏な状況（レベル 1） 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

浅間山　〔 静穏な状況（レベル 1） 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

新潟焼山　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御嶽山　〔 静穏な状況 〕

小さな火山性微動が時々発生していますが、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しています。

白山　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

富士山　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆東部火山群　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆大島　〔 静穏な状況（レベル 1） 〕

深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。北山麓で発生したと考えられるごく小さな火山性微動が 24 日に観測されましたが、三原山山頂火口の熱活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

● 三宅島　〔 やや活発な状況 〕

多量の火山ガス放出が続いています。特に風下にあたる地区では火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

八丈島　〔 静穏な状況 〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

● 硫黄島　〔 やや活発な状況 〕

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、島全体が大きく隆起する地殻変動はやや鈍化しながらも継続しています。火山活動はやや活発な状況が続いているので、従来から小規模な水蒸気爆発が見られていた領域では、今後も注意が必要です。

注）資料中にあるレベルとは、火山活動度レベルを示しています。
現在、東京管内では 3 つの火山に導入しています。